



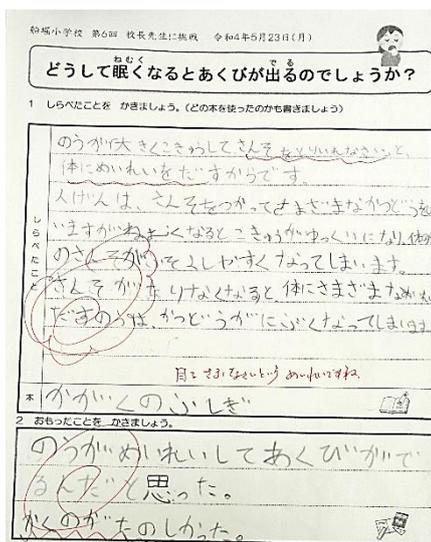
# 船堀小学校だより

## 「なぜ」、「どうして」を大切に

校長 山下 靖雄

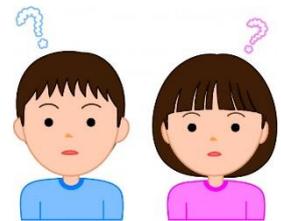
社会の進歩、とりわけ IT 関係の技術革新のスピードは目覚ましいものがあります。先日、家を整理しているとおしれの奥から、私が幼稚園で描いた絵が出てきました。その絵には街中で大きなトランシーバーのようなものを使って会話をしている人々の姿。腕時計に向かって話しかけている人々。そんな風景が描かれていました。しかしどうでしょう、今やその風景は現実のものとなっています。50年前には夢のような風景でした。また、その絵には空中を飛ぶ自動車も描かれていました。もはやその技術の実現も間近といわれています。その当時は、自分の身の周りには不思議なことばかりありました。実に「なぜ」、「どうして」が多い幼少期であったと思います。そしてそのことは自分で本を調べるという行動につなげてくれました。当時はインターネットやスマートフォンなどあるはずもなく、解決の手段は周りの大人に聞くこと、そして本で調べることでした。両親も、そんな自分を煙たがることなく相手をしてくれたことが自分にとってはありがたいことでした。また、学校で学習したことは実生活で体験をすることに興味津々でした。小学校4年生のときに自分の乗っている自転車に光るブレーキランプをつけたくなり、理科で学習した回路を応用すればブレーキハンドルを握ったときにランプが点灯する仕組みを作れると考え、試行錯誤を繰り返し、完成までたどり着きました。友達には馬鹿にされましたが、世界に一台の自分のマシンに誇りを感じました。何よりも自分の力でやり遂げたこと、問題を解決できたことに喜びを感じました。結局そのシステムは2～3日後には崩壊しましたが、とても鮮明な記憶として残っています。

今は調べたいことがあればすぐにタブレット PC を起動させインターネット検索をすればさも自分が知っていた知識のように話すことができます。また、コピー&ペーストでインターネット上の文章を切り出すことも容易にできます。そんな環境にいると「なぜ」「どうして」を感じる機会が減ってくるのではないかと危惧しています。「どうせ検索すればすぐに分かるから」といって考えることをしなくなるとは困ります。ぜひご家庭でもお子さんの「なぜ」、「どうして」を大切に扱ってあげていただきたいと思います。そして一緒になって考え、問題解決の後押しをしていただければ幸いです。これからの社会に求められる「学力」にも大きく関わっています。



現在、私からは「本」を使って調べる「校長先生に挑戦」を実施しています。5月30日(月)の出題で7つの問題に取り組んでもらいました。一回目から問題を振り返ると、

- ①「空はなぜ青く見えるのか」
- ②「どうしたら速く走ることができるのか」
- ③「こどもの目になぜこのぼりを上げるのか」
- ④「SDGs とは何か」
- ⑤「船はどうして浮かぶのか」
- ⑥「なぜ眠くなるとあくびはでるのか」
- ⑦「海の水はなんでしょっぱいのか」



これらのうち④以外は全て自分が子供のころに感じていた「なぜ」です。毎回100名近い児童が名解答を寄せてくれています。本校の子供たちの学びの姿に感心しています。学校の図書室には本を探す子供たちが多数集まっています。そして、図書室の司書の方に本の在処についてヒントをもらおうとするなどの自らアクションを起こす子供も増えてきています。江戸川区

の独自教科「読書科」の学習とも関連させています。

毎週、こうして一生懸命調べたことを解答として提出してくれています。自分の力で新しい知識を得たこと多くの喜びを感じています。

我々教員が日ごろ行っている授業もこの「なぜ」「どうして」を大切にしているかによって、子供の学びが主体的なものになるか受動的なものになるかの分かれ道になります。今後も、子供が自ら学ぶ姿勢を貫けるよう「なぜ」「どうして」を多く引き出せる学習指導を目指していきたいと思ひます。

## 今年度の生活指導

3年ぶりの登校班活動は多くの保護者、地域の方々のご理解・ご協力のもと実施することができています。ありがとうございます。6月は「ふれあい月間」です。期間中に実施する「ハッピーレター活動」では、友達のよいところをカードに書いたり、発表したりしてお互いを認め合う態度を養います。そして、お互いを褒め合うことで自身の自己肯定感が高まることも期待しています。HyperQ-U調査では、各学級で児童がどんな気持ちでいるのかを把握し、児童の成長の在り方について考え、これからの指導に活かしてまいります。

生活指導主任 寺田 淳一

## きょうだい学年で遠足楽しみました！

学年遠足では、異学年交流を通して思いやりの心を育てたり、広い公園で身体を動かしたり、自然と触れ合うことをねらいとしています。3日間のうち最終日が雨天となり校内遊びになりましたが、公園でも体育館でも上学年が下学年をリードして思いきり身体を動かしながら楽しく遊んでいました。今回の遠足を通して兄弟学年の仲がより一層深まったように感じました。

特別活動主任 草間恵美



## 6年生 日光へ行ってきました！

5月25日から27日に2泊3日で日光移動教室に行ってきました。東武ワールドスクエアでのガイド体験や戦場ヶ原ハイキング、肝試し、日光東照宮の見学など充実した3日間になりました。ガイド体験では、事前に調べた世界遺産などの建築物について一般のお客さんに自ら声を掛け、一生懸命説明する姿が見られました。お客さんから「たくさん調べていて説明がわかりやすいね」「がんばってね」などの言葉をいただき、自信を付けている姿が見られました。その他にも、移動教室に向けて準備を行う姿、宿舎の方やガイドさんの方の話を聞く姿、友達と協力して集団行動をする姿が見られるなど、6年生として日々成長していることを実感した3日間になりました。今回学んだことを、今後の学校生活などに活かして行ってほしいと思います。

6年生担任 小池光明

